

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休み)
午前 9:30～午後 3:30

No.205 2014年12月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
富山県身体障害者更生相談所内
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086
発行責任者 澤本 光廣
編 集 坂田 祐美
定価 50 円(会費を含む)

国会請願署名・募金にご協力をお願いします

現在、会員の皆様にご協力いただいている署名・募金は、私たち透析患者をはじめとする腎臓病患者の生活を守る為に大変重要な活動です。毎年全国から集められる 100 万筆に近い署名が政府への強い訴えとなり、透析患者に至っては、ほとんどの方が無料で治療を受けることができます。

今からでも遅くはありません！十分間に合います！請願書をまだ提出されていない方は、一人でも多くの署名をお願いいたします。

なお、募金は国会請願行動や患者会活動の為に貴重な財源として大切に活用させていただきます。

今回の請願内容(5項目)

1. 腎臓病の早期発見と重症化予防に向けた総合的対策を進めてください。
2. 腎臓病患者が必要な介護支援を受けられる介護保険制度を検討してください。
3. 通院困難な透析患者の通院を保障する体制を公的に整備してください。
4. どこで大災害が発生しても透析治療を受けられるようにしてください。
5. 腎移植および再生医療の研究が進むように努めてください。



患者の声(メッセージ)収集について

今まさに、私たち腎臓病・透析患者の命と暮らしを支える制度の改悪が進められようとしています。

全腎協では制度の後退をくい止める為、『腎臓病患者の医療・生活の崩壊をくい止める緊急集会』を平成 27 年 1 月 27 日(火)午前 11 時～午後 2 時、参議院議員会館において開催することとし、それに先立ち下記 4 項目について、患者一人ひとりの声を集めることにしました。

会員の皆様には、12 月上旬を目途に病院腎友会代表を通じて「メッセージ FAX 用紙」をお配りしますので、患者申出療養制度、入院食事代、障害年金、介護などについて心配なことや困っていることを書いていただき全腎協へお送り願います。(送付締切:平成 26 年 12 月末)

寄せられた声(メッセージ)は全腎協で集約し、国会集会当日、国会議員、厚労省、マスコミに対して訴え、誰もが何時、何処でも安心して医療・介護が受けられる社会が実現するよう求めていきます。会員皆様には署名・募金活動と併せて大変な負担をおかけしますが、ぜひご協力をお願いいたします。

【要望 4 項目】

1. 混合診療につながる患者申出療養制度の導入はしないでください。

保険の効かない医療が広がり、お金がなければ治療を受けられなくなる「金の切れ目が命の切れ目」の時代が再び来ないか心配です。

2. 医療の一環である入院時食事の負担引き上げはしないでください。

一食 260 円が 460 円に引き上げられようとしています。1 ヶ月入院したら食事代だけでも 4 万円以上も負担することになります。

3. 透析患者および腎移植者の障害年金は 2 級として継続してください。

年金の等級見直しが検討されています。基準が厳しくなり、障害年金がもらえなくなるのではないかと心配です。

4. 誰でもどこでも途切れのない医療・介護が受けられる体制にしてください。

将来は入院ベッドが削減され、特養入所も更に厳しくなります。住宅で生活したくとも、要介護透析患者は通院が保障されなければ介護透析難民になってしまいます。



【報告】バスハイク

11 月 16 日(日)会員・家族 105 名が 4 台のバスに分乗し福井県へ向かいました。

まず、永平寺門前近くの北京荘(ほっきょそう)にて蕎麦や山菜、胡麻豆腐などの和風料理をいただいた後、永平寺にて号車ごとに記念写真を撮り、目的地の福井県立恐竜博物館へ向かいました。

この日の博物館は無料開放日ということで、館内は多くの家族連れで混雑していましたが、忠実に再現された実物大の恐竜をはじめ、地球の歴史を物語る展示物の数々に大変満足しました。

この日は天候にも恵まれ、会員、家族の交流を深めることのできた有意義なバスハイクとなりました。



【報告】女性セミナー

11 月 9 日(日)海王丸パーク内にあるレストラン「フェリシーナ」にて女性セミナーを行いました。

最初に、射水市民病院 婦人科医の齋藤真実先生より、近年女性に増加しているうつ病、更年期障害、骨粗しょう症といった「女性に多い病気」についてお話を伺った後、塩分・水分・カリウム等に配慮された美味しい料理をいただきながら、齋藤先生に悩みを相談したり、女性会員同士で語り合うなど楽しい時間を過ごしました。

今回参加した 20 名のうち約半数が初めての方でしたが、皆さんとても喜んでくださり、「次回も参加したい」という声を多くいただきました。



その他の活動報告

■ 中間決算監査(11/6 腎友会事務局)

東海、河原両監事によって実施され、当会会計処理が適正に行われていることが確認されました。

■ 第 15 回全腎協相談員研修会(11/8~9 東京 大森東急イン)

水本全腎協専務理事、門口理事が参加しました。

■ 健康と長寿の祭典(11/27・28 富山国際会議場)

富山地区腎友会の役員 3 名が富山県移植推進財団展示ブースにて来場者に対応したほか、意思表示カード約 200 枚を配布しました。



健康と長寿の祭典にて

事務局からのお知らせ

年末年始休暇 12/27(土)~1/4(日)

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。

今後の予定

- 糖尿病・腎臓病講演会 12/7 サンフォルテ
- クリスマスパティー 12/14 カナルパークホテル
- 透析・腎移植研究会 12/18 富山電気ビル
- 全腎協理事会 1/10~11 東京



訃報

当会元役員の方の長谷河肇様が 11 月 4 日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

おくやみ

- 門田 博信 殿 小島 医院 享年 77 歳
- 長谷河 肇 殿 個人 会員 享年 70 歳
- 蓮池 奈津子 殿 富山城南温泉第二病院 享年 80 歳
- 村上 テル 殿 富山城南温泉第二病院 享年 73 歳
- 若林 邦子 殿 富山赤十字病院 享年 65 歳
- 妙木 敏夫 殿 不二越 病院 享年 73 歳
- 蔵 町 毅 殿 厚生連高岡病院 享年 83 歳
- 近岡 静男 殿 県立中央病院 享年 53 歳

謹んでご冥福をお祈り致します